

防火防災の体験ができたよ！

第7回天草地域幼少年婦人防火大会



水消火器での的あてをする子どもたち

11月12日、天草市民センターで天草地域幼少年婦人防火大会が開催されました。この大会は、幼年・少年・婦人防火クラブの交流親ぼくと活動の活性化のため、同委員会が3年に一度開催しているもの。優良防火クラブの表彰や幼少年消防クラブの演技などが行われたほか、消防車両の展示や応急処置の講習、水消火器での的あてなどが行われました。

参加者は「応急処置の方法がわかってよかった」と話していました。

体験型修学旅行で民泊を満喫

兵庫県立篠山東雲高校修学旅行



▲魚を釣り上げる修学旅行生

9月28日から30日まで、兵庫県立篠山東雲高校の修学旅行生34人が、新和地区で民泊を体験しました。同地区で民泊の修学旅行を受け入れるのは今回で4回目。生徒たちは、船釣りやマグロウォッチング、牛深ハイヤ、ビーチコーミングなどを体験したほか、9軒の家庭に分かれて民泊。各家庭のおもてなしに感激していました。離村式では別れを惜しみ涙ぐむ生徒も見られました。

永年の功績が認められる！

行政相談員が総務大臣表彰を受賞



▲感謝状を手にする有馬さん

行政相談員の有馬一彦さん(太田町)が、総務大臣表彰を受賞されました。

13年間、市民の身近な相談相手として多くの相談の解決に尽力されており、その功績が認められたもの。

10月19日には、中村市長に受賞を報告、中村市長から功績をたたえ感謝状が手渡されました。有馬さんは、「親身になって相談を聞くことで、相談者から感謝されるのがやりがいを感じます」と話していました。

ギョギョッとビックリ！おさかな講座

天草市読書フェスティバル



▲講演するさかなクン

11月13日、「天草市読書フェスティバル」が本渡中学校体育館で開かれました。今回は、熊本復興応援&天草市合併10周年記念として、東京海洋大学名誉博士の“さかなクン”が講演。クイズを交えながら、魚の生態や人間が捨てたごみが魚に与える影響などを解説。「おさかなは栄養たっぷり、すっごくおいしい」など独特の口調と身振り手振りの話に、集まった親子など約1,000人は楽しんで学習していました。

各地の子守唄が里山に響く

第28回全国子守唄サミット&フェスタ2016in天草



▲福連木の子守唄を歌う天草小の子どもたち

11月13日、「全国子守唄サミット&フェスタ2016in天草」が開催されました。全国の7自治体が持ち回りで実施しているもので、今回が最後の開催。天草町の福連木子守唄公園では全国子守唄コンサートが行われ、地元団体をはじめ球磨郡五木村、静岡県沼津市などの8団体が“福連木の子守唄”や“五木の子守唄”などを披露。訪れた家族連れなど約1,000人はぬくもりのある歌声に聴き入っていました。

名所、史跡を訪ねて健康づくり

すもと史跡ウォーク



▲年神社でスタンプを押す参加者

11月12日、栖本温泉センター前を発着とする5kmのコースで栖本町の名所、史跡を巡る「すもと史跡ウォーク」が開催されました。歴史を肌で感じ、健康づくりをすることを目的に同地区振興会が初めて開催したものです。参加者36人は、年神社(いげがみさま)や円性寺などの史跡を巡りながら、こちよ汗を流していました。休憩所では地域住民による団子やミカンのふるまいや地元特産品が当たる抽選会も行われました。

練習の成果をステージで披露

第2回天草地域芸能祭牛深大会



▲天草小唄の演奏に合わせて踊る出演者

10月20日、牛深総合センターで「第2回天草地域芸能祭牛深大会」が開催されました。高齢者が健康で意欲を持ちながら生活を送ることを目的として、牛深まちづくり協議会が昨年からの開催しているもの。大会には天草全域の老人クラブから30組77人が出演。出演者らは日ごろ練習している日本舞踊や歌謡曲、民謡などを個性豊かに披露し、会場内を大いに沸かせていました。

花いっぱいの美しい島づくり！

御所浦町嵐口地区花づくり教室



▲熱心に植栽をする参加者

御所浦地区公民館主催の「花づくり教室」が10月18日、御所浦町嵐口地区のコミュニティセンターと漁民グラウンドで開かれました。市の天草花咲プロジェクト(花いっぱい運動)の一環として開催されたもので、地域住民46人が参加しました。

本渡五和農協営農課の泉国正さんによる花の育て方の講演の後、花壇にパンジーを植栽。このほか、プランターに植栽したビオラは参加者にプレゼントされました。